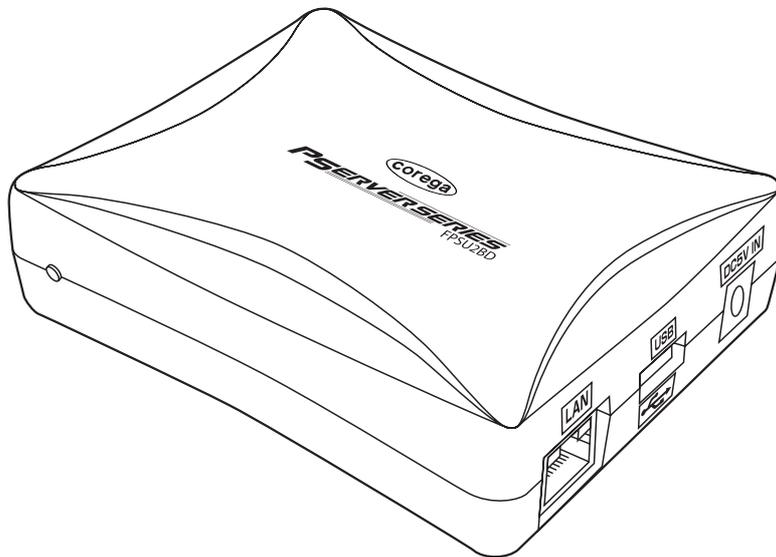




# CG-FPSU2BD

## 取扱説明書



## はじめに

このたびは、「CG-FPSU2BD」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は本商品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。

コレガ製品に関する最新情報（ファームウェアのバージョンアップ情報など）は、弊社のホームページでお知らせいたします。

<http://corega.jp/>

## 添付マニュアルのご紹介

本商品には、次のマニュアルが添付されています。本商品の各マニュアルをよくお読みになり、本商品を正しくご使用ください。

### ●セットアップガイド(付属:紙マニュアル)

同梱品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報、本商品のユーティリティソフトのインストールなどを説明しています。本商品をご使用前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

### ●取扱説明書(本書/ユーティリティディスク収録:PDFマニュアル)

本商品の機能の詳細な説明や、設定方法を説明しています。

# 本書の読み方

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

## ●記号について

	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	操作中に気を付けていただきたい内容です。必ずお読みください。
	補足事項や、参考となる情報を説明しています。

## ●表記について

本商品	CG-FPSU2BD を指します。
「 」 - 「 」 - 「 」	「 」 で囲まれた項目を順番に選択することを示します。
[ ]	[ ] で囲んである文字は、画面上のボタンを表します。 例：  → [OK]

## ●正式名称について

本書で使用しているソフトウェア名の正式名称は以下のとおりです。

### 〈Windows〉

Windows ..... Microsoft® Windows® Operating system

Windows XP ..... Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および  
Microsoft® Windows® XP Professional operating system

Windows 2000 ..... Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

## ●イラスト、画面について

本文中に記載のイラストや画面は、実際と多少異なることがあります。

# 目次

はじめに .....	2
添付マニュアルのご紹介 .....	2
本書の読み方 .....	3
<b>PART1 本商品について .....</b>	<b>6</b>
本商品の特長 .....	6
取り付けに必要なものを準備する .....	6
本商品を接続する .....	7
■接続例 1：パソコンと USB プリンタが 1 台ずつの場合 .....	7
■接続例 2：パソコンが 2 台以上と USB プリンタが 1 台の場合 .....	8
■接続例 3：パソコンが 1 台と USB プリンタが 2 台以上の場合 .....	8
■接続の手順 .....	8
<b>PART2 ユーティリティディスクを使う .....</b>	<b>9</b>
corega PS Setup II を使用して初期設定を行う .....	9
corega PS Admin IV をインストールする .....	14
<b>PART3 corega PS Admin IV の使い方 .....</b>	<b>17</b>
corega PS Admin IV を起動する .....	17
USB プリンタに接続する .....	17
USB プリンタを切断する .....	18
お気に入りに登録する .....	19
印刷時に自動で USB プリンタに接続する .....	20
複数台のパソコンで使用する .....	22
コンパクトモードで表示する .....	23
■「フルモード」から「コンパクトモード」に変更する .....	23
■タスクトレイで「コンパクトモード」に変更する .....	23
■「コンパクトモード」の見方 .....	23
corega PS Admin IV の各機能 .....	24
■プリントサーバ画面 .....	24
■USB デバイス画面 .....	27
■お気に入り画面 .....	28
corega PS Admin IV での右クリック操作 .....	32
■プリントサーバ画面 .....	32
■USB デバイス画面 .....	33
■お気に入り画面 .....	34
<b>PART4 Webブラウザで設定する .....</b>	<b>31</b>
設定画面を表示する .....	35
設定項目一覧 .....	37
■ネットワーク設定 .....	37
■セキュリティ設定 .....	38
■管理者パスワード設定 .....	38
■リセット .....	39

拡張機能 .....	40
■ IP フィルタ機能 .....	40
■ Network Plug & Play (Windows XP のみ) .....	41

## **PART5 Q&A..... 37**

解決のステップ .....	42
取扱説明書を再確認する／管理者に確認する .....	42
Q&A .....	43
■ corega PS Setup II で検索しても本商品が一覧に表示されない .....	43
■ IP アドレスの設定をすると通信エラーになる .....	43
■ 本商品や USB プリンタに接続できない .....	45
■ Web ブラウザで本商品の設定画面が表示できない .....	45
■ 工場出荷時の状態に戻したい .....	46
■ corega PS Admin IV をアンインストール (削除) したい .....	47
■ 複数のパソコンで 1 台の USB プリンタを共有したい .....	48

## **付 録..... 49**

パソコンの IP アドレスを設定する .....	49
■ Windows XP をお使いの場合 .....	49
■ Windows 2000 をお使いの場合 .....	52
製品仕様 .....	56
保証と修理について .....	57
■ 保証について .....	57
■ 修理について .....	57
■ 有償修理について .....	57
コレガホームページのご案内 .....	58
製品に関するご質問は… .....	58

# PART 1

## 本商品について

本商品は、100BASE-TX / 10BASE-T 対応 USB プリントサーバです。本商品を経由して、USB インタフェース対応プリンタ（以降、USB プリンタと表記します）を共有することができます。

### 本商品の特長

---

#### ●複数の USB プリンタを共有可能

本商品に付属の USB2.0/1.1 デバイス接続ユーティリティ「corega PS Admin IV」を使用することにより、USB で接続可能なプリンタを Windows XP / 2000 搭載のパソコンで共有することができます。また、USB ハブを経由して本商品に複数の USB プリンタを接続することにより、ネットワーク上で複数の USB プリンタを共有することが可能です。



USB プリンタのドライバの仕様によっては対応できない場合があります。対応 USB プリンタについては、コレガホームページ (<http://corega.jp/>) で確認してください。

#### ●簡単設定

本商品に付属のユーティリティディスクに収録されているソフトウェア「corega PS Setup II」は、ウィザード形式の設定ユーティリティです。画面上の案内にこたえていくだけで、本商品の設定や、ソフトウェアのインストールまで簡単に行うことができます。

### 取り付けに必要なものを準備する

---

本商品をネットワークに接続するために、次のものを準備してください。また、「同梱品一覧」や「各部の名称と機能」などの情報については、付属のセットアップガイド（紙マニュアル）もあわせてご覧ください。

- ・ ルータまたはハブ
- ・ LAN ケーブル
- ・ USB ケーブル



- ・ 本商品とパソコンを直接 LAN ケーブルで接続する場合は、クロスケーブルの LAN ケーブルをご用意ください。
- ・ 100BASE-TX 環境でお使いの場合は、カテゴリ 5 以上の LAN ケーブルをご用意ください。

## 本商品を接続する

本商品を接続する前に、次のことをご確認ください。

- ・ ご使用のパソコンにプリンタドライバがインストールされていること。
- ・ ご使用のパソコンと USB プリンタが直接接続されている状態で、正常に印刷ができること。



- ・ 本商品と USB プリンタとの間に2つ以上の USB ハブを接続した場合のご使用は、サポート対象外となります。
- ・ 複合機タイプの USB プリンタについては、プリンタ機能以外をご使用した場合、サポート対象外となります。
- ・ 本商品を一度でもほかのネットワークで利用された場合は、必ず本商品の設定を工場出荷時設定に戻してください。詳しくは「工場出荷時の状態に戻したい」(P.46) をご覧ください。
- ・ 本商品の USB ポートに USB ケーブルを差し込むときは、正しい向きで差し込んでください。誤った向きのまま無理に差し込むと本商品が破損するおそれがあります。

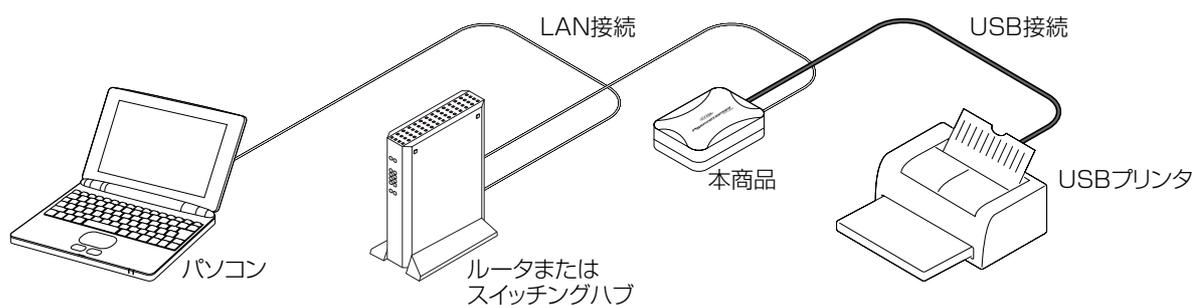


USB プリンタの接続、およびプリンタドライバのインストール方法などは、お使いの USB プリンタの取扱説明書をご覧ください。

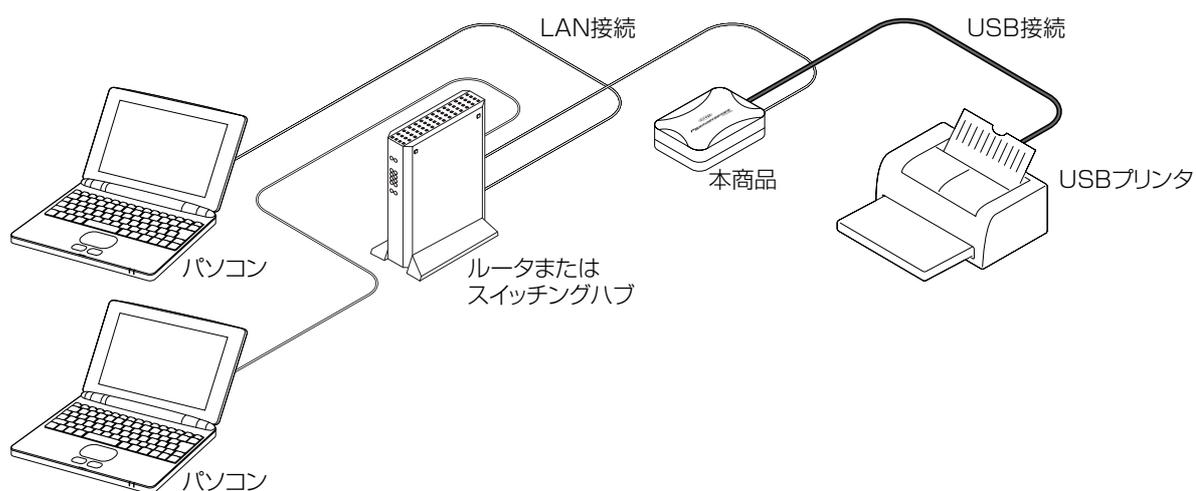
また、メモリーカードリーダーを搭載している USB プリンタをご使用の場合には、次のことにご注意ください。

- ・ Windows 2000 をご使用の場合、USB プリンタとの接続を切断したとき、「ドキュメントを出力するときエラーが見つかりました。再実行しますか、それともジョブ取り消しますか？」というメッセージが表示されますが、印刷には問題ありません。
- ・ 本商品の電源が入っている状態でメモリーカードリーダーからメモリーカードの抜き差しを行うと、メモリーカード内のデータを破損するおそれがあります。メモリーカード内のデータにつきましては、弊社では保証の対象外となりますのでご注意ください。
- ・ USB プリンタの機種によっては、メモリーカードを使用できない場合があります。

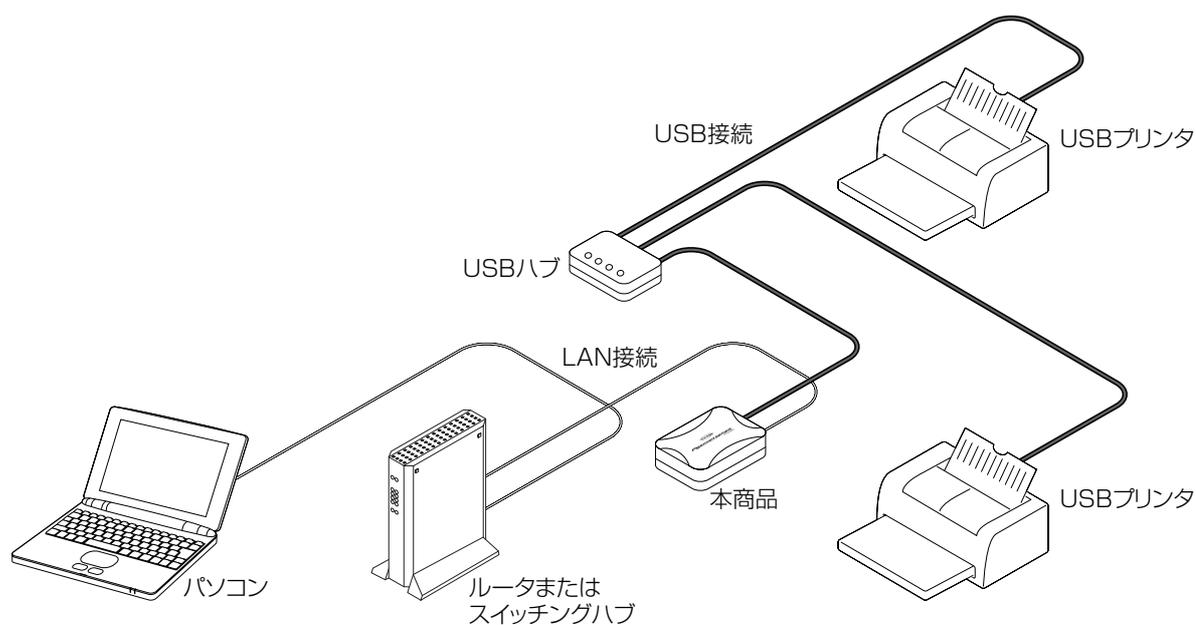
### ■接続例1:パソコンとUSBプリンタが1台ずつの場合



## ■接続例2:パソコンが2台以上とUSBプリンタが1台の場合



## ■接続例3:パソコンが1台とUSBプリンタが2台以上の場合



## ■接続の手順

- 1 本商品とルータ、またはスイッチングハブ（パソコンに直接接続する場合はパソコン）をLANケーブルで接続します。



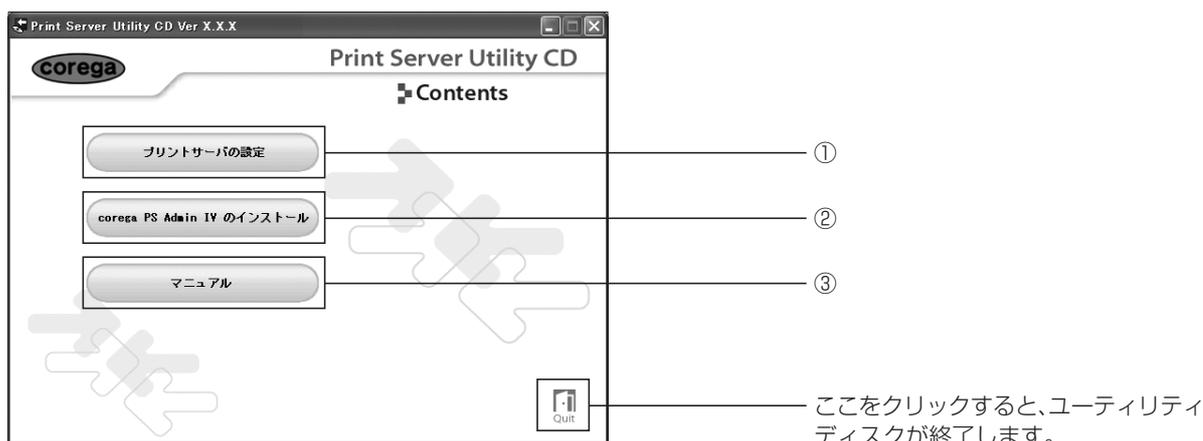
本商品とパソコンを直接接続する場合は、クロスケーブルで接続してください。

- 2 本商品とUSBプリンタをUSBケーブルで接続します。
- 3 本商品の電源を入れて、LINK LEDが点灯することを確認します。
- 4 USBプリンタの電源を入れます。

# PART 2

## ユーティリティディスクを使う

このPARTでは、付属のユーティリティディスクについて説明します。ユーティリティディスクには、本商品の設定ユーティリティ、USBプリンタ接続ユーティリティ、マニュアルが収録されています。ユーティリティディスクのメニュー画面は次のようになります。



### ① 「プリントサーバの設定」

本商品の設定ユーティリティ「corega PS Setup II」が起動します。

### ② 「corega PS Admin IV のインストール」

USB プリンタ接続ユーティリティ「corega PS Admin IV」のインストーラが起動します。

### ③ 「マニュアル」

PDF形式のマニュアル（本書）がご覧いただけます。



注意

- ・本商品をネットワークで使用する前に、本商品のIPアドレスをお使いのネットワーク環境に合わせて設定する必要があります。
- ・はじめて本商品を設定する場合、パソコンのIPアドレスを固定する必要があります。本書「付録」の「パソコンのIPアドレスを設定する」(P.49) をご覧になりIPアドレスを設定してください。また、本商品の設定終了後、お使いのネットワーク環境に合わせてパソコンのIPアドレスの設定を元に戻してください。

## corega PS Setup IIを使用して初期設定を行う

本商品を使用するためには、本商品にTCP/IPの設定を行う必要があります。次の手順で本商品を設定してください。

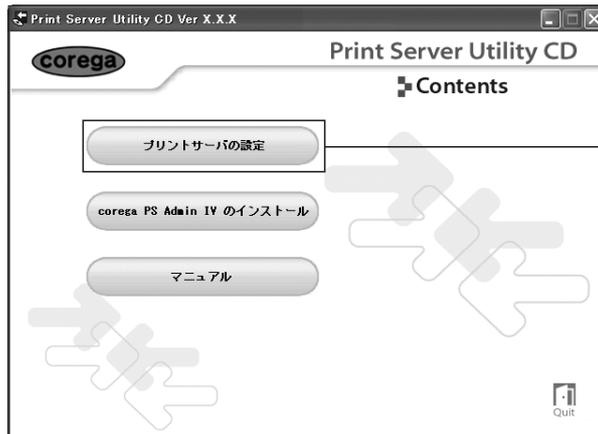
- 1 ユーティリティディスクをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。



メモ

メニュー画面が自動で表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックし、「AUTORUN.EXE」をダブルクリックしてください。

- 2 本商品のユーティリティディスクが起動したら、[プリントサーバの設定] をクリックします。



[プリントサーバの設定] をクリックします。



Windows XP SP2をお使いの場合、次のメッセージが表示されますので、[はい] をクリックし、インストールを続けてください。



[はい] をクリックします。

- 3 「corega PS Setup II へようこそ」と表示されたら、[次へ] をクリックします。



[次へ] をクリックします。

- 4 ソフトウェアの使用許諾が表示されますので、使用許諾の内容をすべてお読みいただき、[はい] をクリックします。



[はい] をクリックします。

- 5 本商品の検索が始まり、30秒ほどで本商品の名前が表示されますので、設定を行う本商品を選択し、[次へ] をクリックします。



### ●検索結果一覧に本商品が表示されない場合

検索結果一覧に本商品が表示されない場合は、[再検索] をクリックし、それでも表示されない場合は次の画面の手順を行ってください。

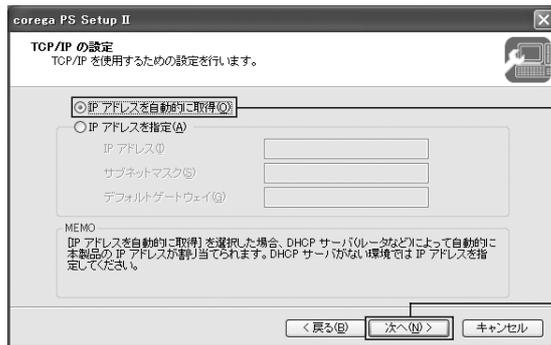


注意

- 上記の手順を実行しても検索結果一覧に本商品が表示されない場合は、「PART5 Q&A」の「corega PS Setup II で検索しても本商品が一覧に表示されない」(P.43)をご覧ください。
- Windows XP SP2をお使いの場合、「スタート」－「コントロールパネル」－「セキュリティセンター」をクリックし、一時的にWindowsのファイアウォール機能を「無効」にして設定を行ってください。

6 本商品の IP アドレスを、お使いの環境に合わせて設定します。

### ● DHCP サーバを使用して IP アドレスを自動取得している場合



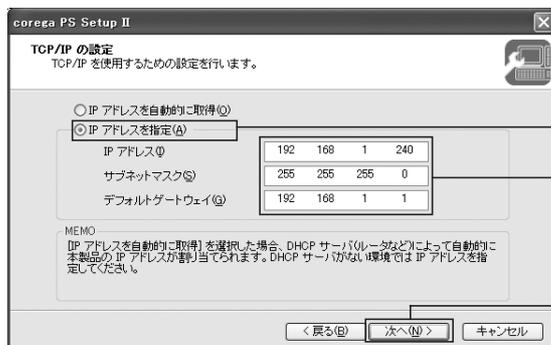
①「IPアドレスを自動的に取得」を選択します。

②「次へ」をクリックします。



本商品の IP アドレスを DHCP サーバで管理する場合は、常に同じ IP アドレスが自動取得されるように DHCP サーバ側の設定を行う必要があります。

### ● IP アドレスを手動で設定している場合

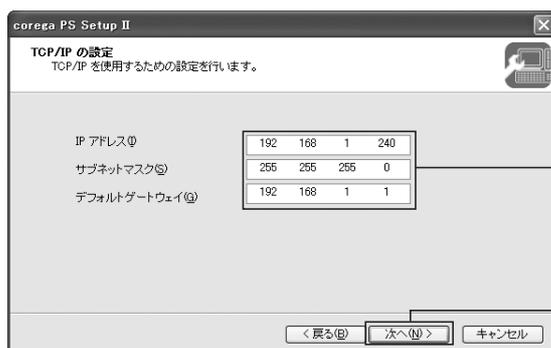


①「IPアドレスを指定」を選択します。

②お使いの環境にあわせて入力します。

③「次へ」をクリックします。

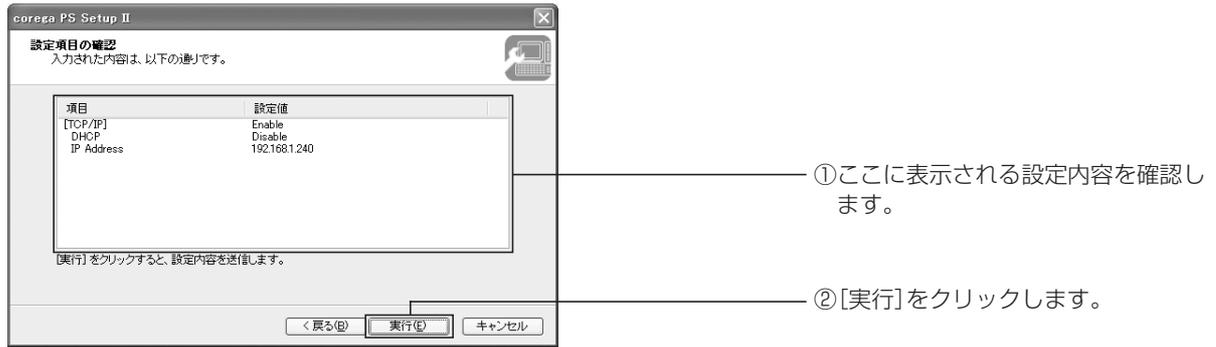
### ● ネットワーク上に DHCP サーバ機能を持ったルータがない場合



①お使いの環境にあわせて入力します。

②「次へ」をクリックします。

7 設定内容を確認し、[実行] をクリックします。



8 「corega PS Admin IV」のインストールを行う場合には「はい」を、行わない場合には「いいえ」を選択し、[完了] をクリックします。



- ・「はい」を選択した場合は「corega PS Admin IVをインストールする」(P.14)の手順3から作業を進めてください。
- ・「いいえ」を選択して [完了] をクリックした場合は、P.10の手順2の画面に戻ります。



「いいえ」を選択し、本商品の設定を終了した場合、設定を有効にするため、本商品の電源を切り、LAN ケーブルをいったん抜き、再度接続してください。

以上で本商品の初期設定が完了しました。「corega PS Admin IV」をインストールされていない場合は、続けて「corega PS Admin IVをインストールする」にお進みいただき、「corega PS Admin IV」をお使いのパソコンにインストールしてください。

## corega PS Admin IVをインストールする

ここでは「corega PS Admin IV」のインストール方法をご紹介しますが、「corega PS Setup II」のインストール時に「corega PS Admin IV」をインストールしないで終了させた場合や、2台目以降のパソコンのセットアップを行う場合についての作業も同様の手順となります。



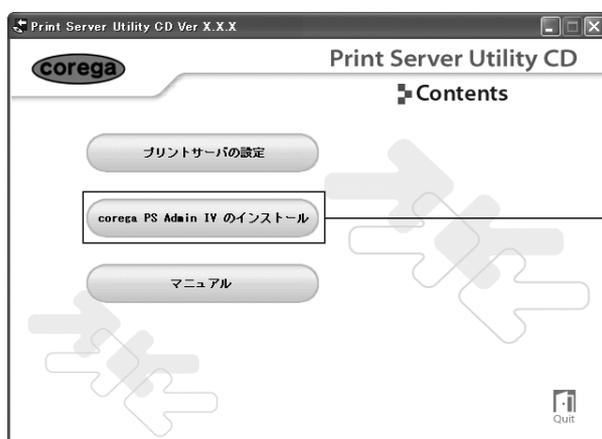
「corega PS Admin IV」をインストールする前に、本商品の初期設定を行ってください。設定方法につきましては、「corega PS Setup IIを使用して初期設定を行う」(P.9)をご覧ください。

- 1 本商品付属のCD-ROM（ユーティリティディスク）をパソコンにセットします。



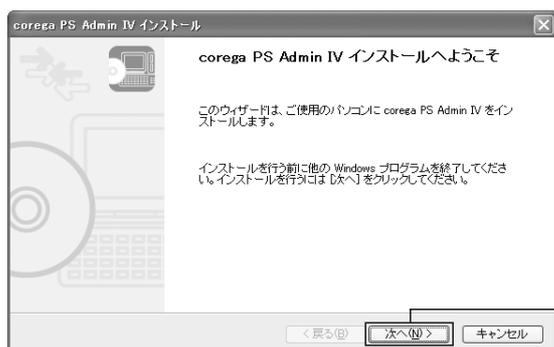
メニュー画面が自動で表示されない場合は「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックし、「AUTORUN.EXE」をダブルクリックしてください。

- 2 [corega PS Admin IV のインストール] をクリックします。



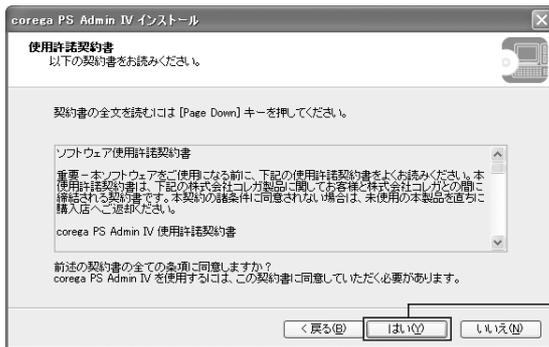
[corega PS Admin IVのインストール]をクリックします。

- 3 「corega PS Admin IV インストールへようこそ」の画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。



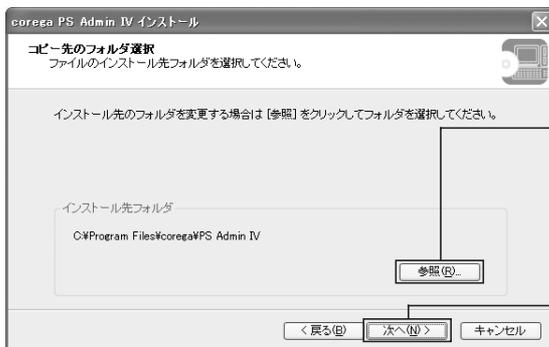
[次へ]をクリックします。

- 4 ソフトウェアの使用許諾が表示されますので、使用許諾の内容をすべてお読みいただき、[はい] をクリックします。



[はい] をクリックします。

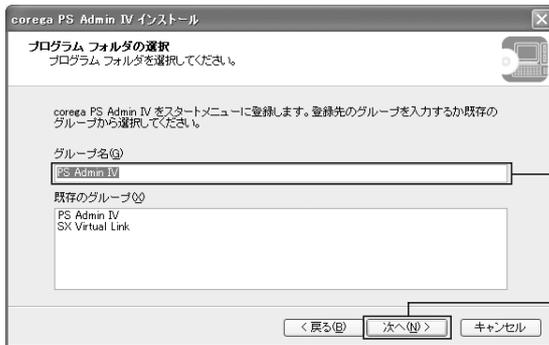
- 5 次の画面が表示されますので、変更しない場合は [次へ] をクリックし、インストール先を変更する場合は [参照] をクリックしてインストールするフォルダを選択した後に [次へ] をクリックします。



インストール先を変更する場合は、[参照] をクリックしてインストール先フォルダを指定します。  
※通常は変更する必要はありません。

[次へ] をクリックします。

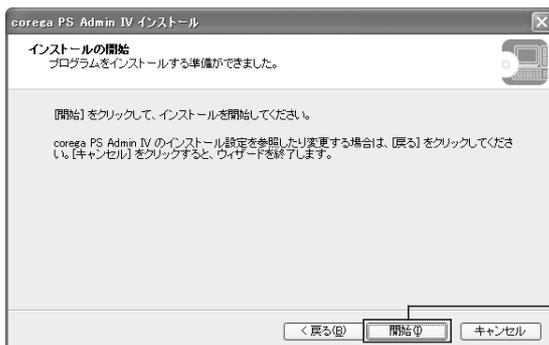
- 6 次の画面が表示されますので、グループ名を変更しない場合は [次へ] をクリックし、変更する場合は新規のグループ名を入力した後に [次へ] をクリックします。



スタートメニューに表示されるグループ名を変更する場合、グループ名を入力します。  
※通常は変更する必要はありません。

[次へ] をクリックします。

- 7 次の画面が表示されますので、[開始] をクリックしてインストールを開始します。



[開始] をクリックします。

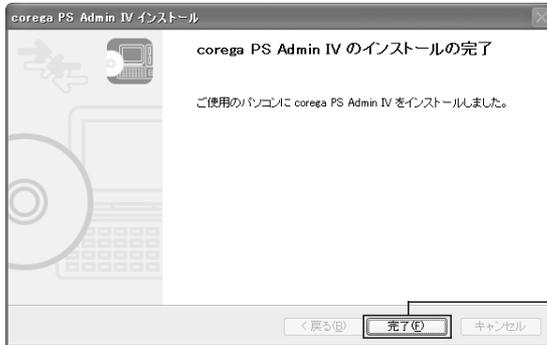


Windows XP SP2をお使いの場合、次のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックし、インストールを続けてください。



[はい]をクリックします。

8 [完了] をクリックし、「corega PS Admin IV」のインストールが終了します。



[完了]をクリックします。

以上で「corega PS Admin IV」のインストールが完了しました。「corega PS Admin IV」の使い方については、「PART3 corega PS Admin IVの使い方」(P.17)をご覧ください。



「corega PS Setup II」から続けて「corega PS Admin IV」をインストールした場合、設定を有効にするため、本商品の電源を切り、LAN ケーブルをいったん抜き、再度接続してください。

# PART 3

## corega PS Admin IV の使い方

本商品は付属のソフトウェア corega PS Admin IV を使用することで、ネットワークを経由して接続された USB プリンタが使用できるようになります。この PART では、corega PS Admin IV の使い方をご紹介します。

### corega PS Admin IV を起動する

corega PS Admin IV の起動方法を説明します。

- 1 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 (Windows 2000 では「プログラム」) - 「PS Admin IV」 - 「corega PS Admin IV」 をクリックします。
- 2 corega PS Admin IV が起動します。

### USB プリンタに接続する

本商品に接続した USB プリンタをお使いいただくには、はじめに corega PS Admin IV を起動して、ネットワーク上の USB プリンタを corega PS Admin IV で認識させる必要があります。



USB プリンタをはじめてご利用になる場合は、USB プリンタに付属のソフトウェア (ドライバ) のインストールが必要な場合があります。USB プリンタの取扱説明書をご覧ください、あらかじめソフトウェアをインストールしておくか、「corega PS Admin IV」の [接続] をクリックした際に表示される画面にしたがって、USB プリンタのソフトウェアをインストールしてください。

- 1 corega PS Admin IV を起動します。
- 2 プリントサーバ画面が表示されますので、接続する USB プリンタを選択し、[接続] をクリックします。



① 接続する USB プリンタを選択します。  
※ USB プリンタの名称が表示されていない場合は、画面内の をクリックして表示させてください。

② クリックします。



- 接続したい USB プリンタの横にあるアイコンが のときに接続できます。
- 接続したい USB プリンタがほかのパソコンで使用中の場合は接続できません。
- 本商品や USB プリンタが表示されないときは、「PART5 Q&A」の「本商品や USB プリンタに接続できない」(P.45) をご覧ください。

3 USB プリンタの名称の横にあるアイコンがになると接続完了です。



- USBプリンタが動作中にUSBケーブルを抜いたり、corega PS Admin IVの[切断]をクリックしないでください。USBプリンタおよびパソコンの動作が不安定になることがあります。この場合はいったん作業を中断し、本商品、USBプリンタ、ご使用のパソコンを再起動してから使用してください。本商品の再起動の方法については、「リセット」(P.39)をご覧ください。
- 本商品に複数のユーザが同時にアクセスすると、USBプリンタの処理速度が低下する場合があります。



アイコンがに変わらずのままになってしまうなど、USBプリンタに正常に接続できないときは、「PART5 Q&A」の「本商品やUSBプリンタに接続できない」(P.45)をご覧ください。

## USBプリンタを切断する

USBプリンタとの接続を切断する場合は、切断するUSBプリンタを選択し、[切断]をクリックします。



①USBプリンタを選択します。

②クリックします。



- corega PS Admin IV を頻繁にご使用になる場合は、最小化することでタスクトレイに常駐させて操作することもできます。詳細については、本書のP.23をご覧ください。
- USBプリンタのプロパティで「アプリケーション終了時に自動的に切断する」にチェックを付けておくと、使用しているアプリケーションが終了したときに自動的にUSBプリンタを切断することができます。詳細については、本書のP.30をご覧ください。
- USBプリンタの接続を切断すると以下のメッセージが表示されます。USBプリンタが動作していないことを確認して、[はい]をクリックしてください。

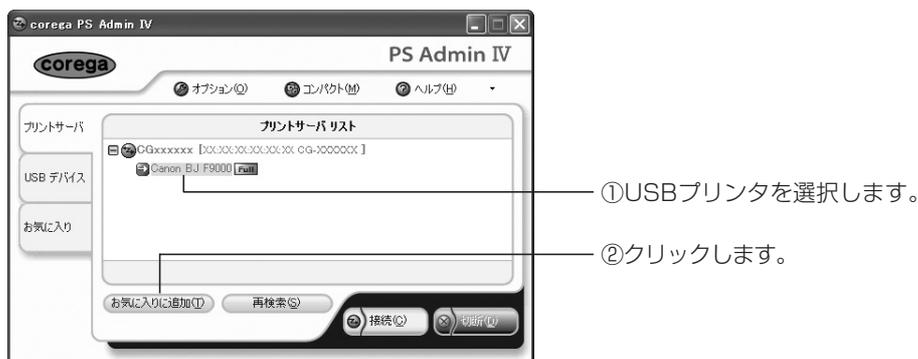


クリックします。

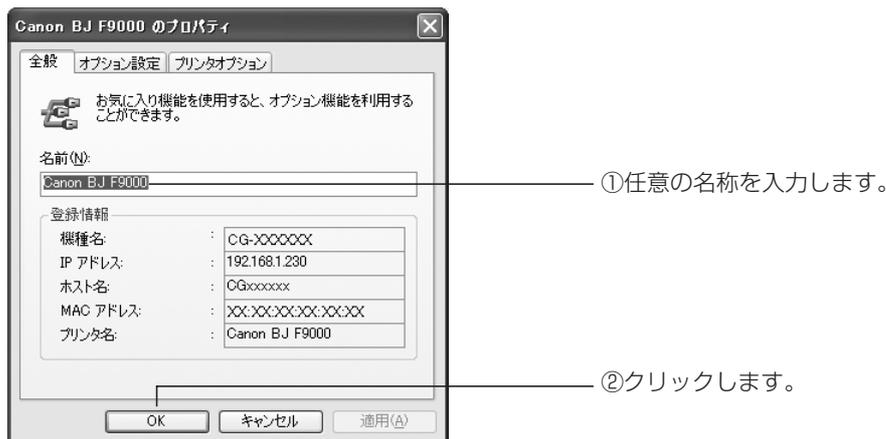
## お気に入りに登録する

本商品に接続されたUSBプリンタをお気に入りに登録すると、接続/切断が簡単にできるようになります。また、オプション設定をすることで、自動接続/切断などの便利な機能が利用できるようになります。

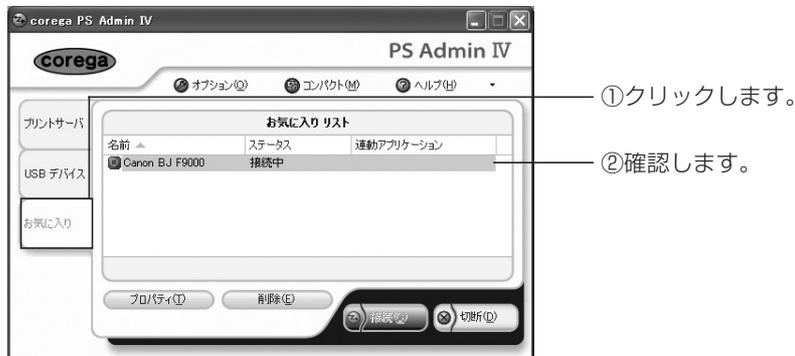
- 1 corega PS Admin IV を起動します。
- 2 プリントサーバ画面が表示されますので、登録するUSBプリンタを選択し、[お気に入りに追加] をクリックします。



- 3 次の画面で任意の名称を入力し、[OK] をクリックします。



- 4 「お気に入り」をクリックし、お気に入りリストにUSBプリンタが登録されているかを確認します。



お気に入りに複数のUSBプリンタを登録した場合、複数のUSBプリンタを選択して接続/切断できます。

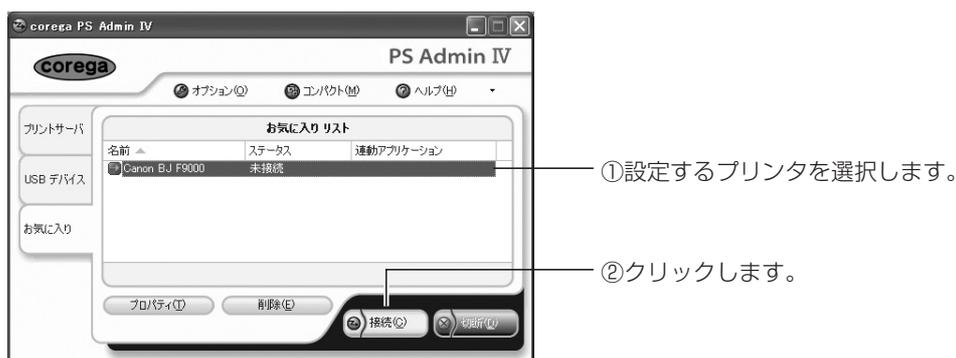
# 印刷時に自動でUSBプリンタに接続する

「お気に入り登録する」(P.19) で本商品をお気に入りリストに登録した USB プリンタには、印刷時に自動で接続/切断の設定ができます。

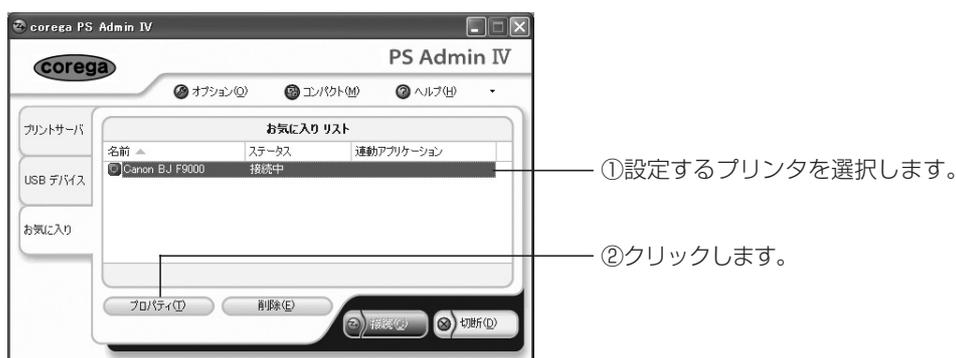
- 1 corega PS Admin IV を起動します。
- 2 プリントサーバ画面が表示されますので、「お気に入り」をクリックします。



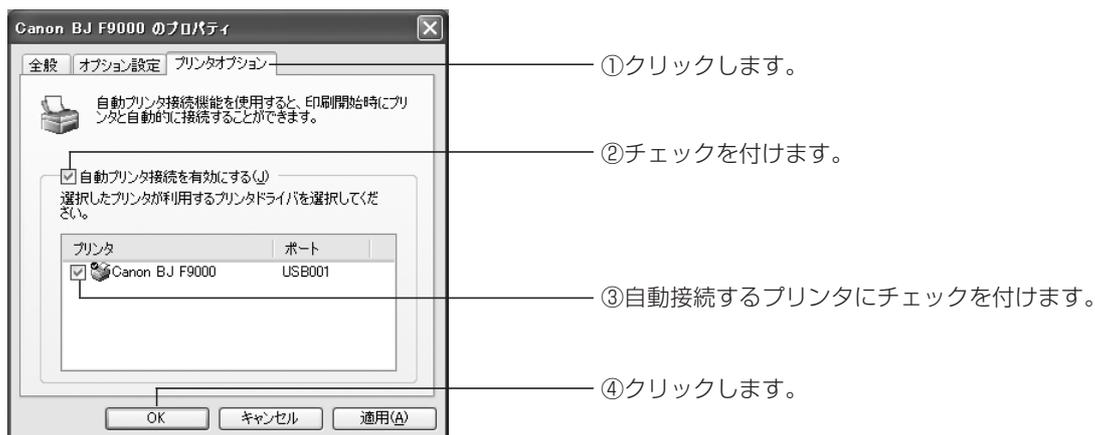
- 3 「お気に入りリスト」から設定する USB プリンタを選択して、[接続] をクリックします。



- 4 「お気に入りリスト」から設定する USB プリンタを選択して、[プロパティ] をクリックします。

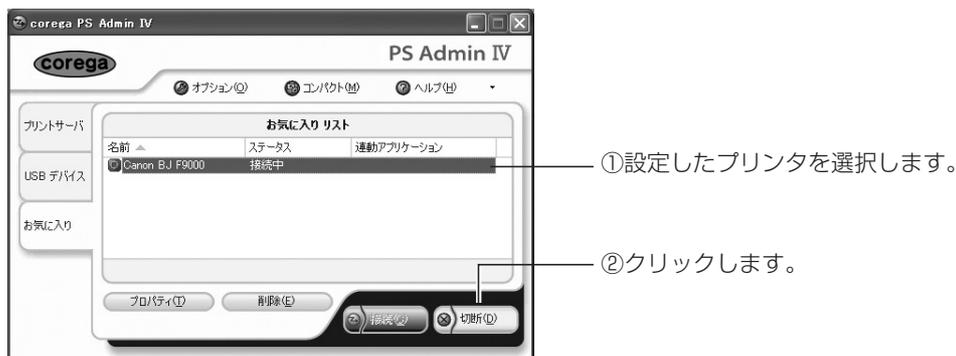


- 5 選択したUSBプリンタのプロパティ画面が表示されますので、「プリンタオプション」タブをクリックし、画面のとおり設定してください。

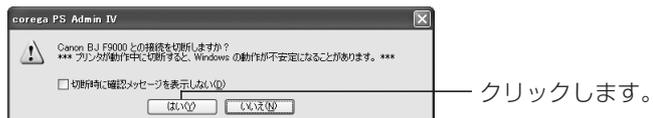


未接続のUSBプリンタは、プリンタオプションを変更できません。

- 6 お気に入り画面に戻りますので、設定したUSBプリンタを選択し、[切断] をクリックします。



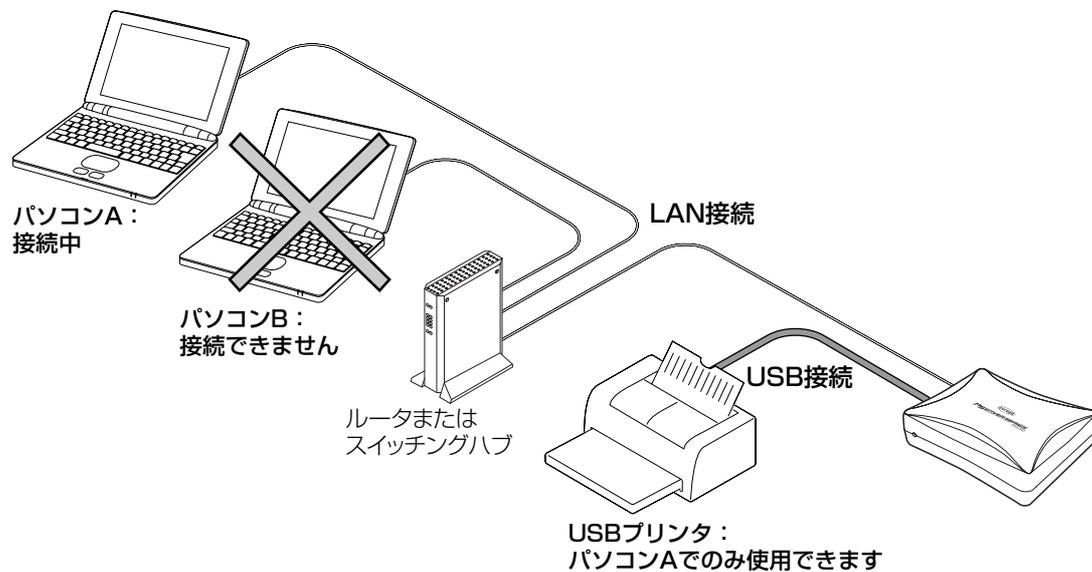
- 7 USBプリンタが動作していないことを確認して、[はい] をクリックします。



以上で設定は終了です。次回の印刷時から、設定したUSBプリンタで印刷すると自動で接続／切断します。

## 複数台のパソコンで使用する

本商品に接続しているUSBプリンタを、複数台のパソコンで同時に使用することはできません。1台のパソコンがUSBプリンタに接続中のとき、ほかのパソコンからは接続できない状態になります。



上記イラストでは、パソコンAがUSBプリンタに接続しているので、パソコンBではUSBプリンタに接続できません。パソコンBでUSBプリンタに接続するには、次の手順にしたがってください。

- 1 パソコンAでUSBプリンタを切断します。  
詳しくは「USBプリンタを切断する」(P.18)をご覧ください。
- 2 パソコンBでUSBプリンタに接続します。  
詳しくは「USBプリンタに接続する」(P.17)をご覧ください。

## コンパクトモードで表示する

お気に入りリストに登録した USB プリンタの情報を縮小して表示できます。

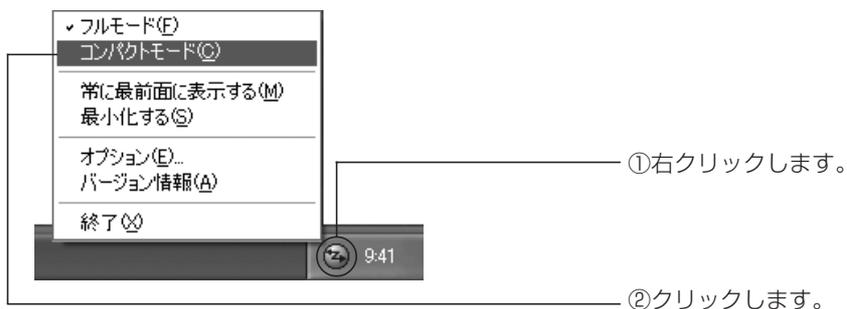
### ■「フルモード」から「コンパクトモード」に変更する

「corega PS Admin IV (フルモード)」の「コンパクト」をクリックします。

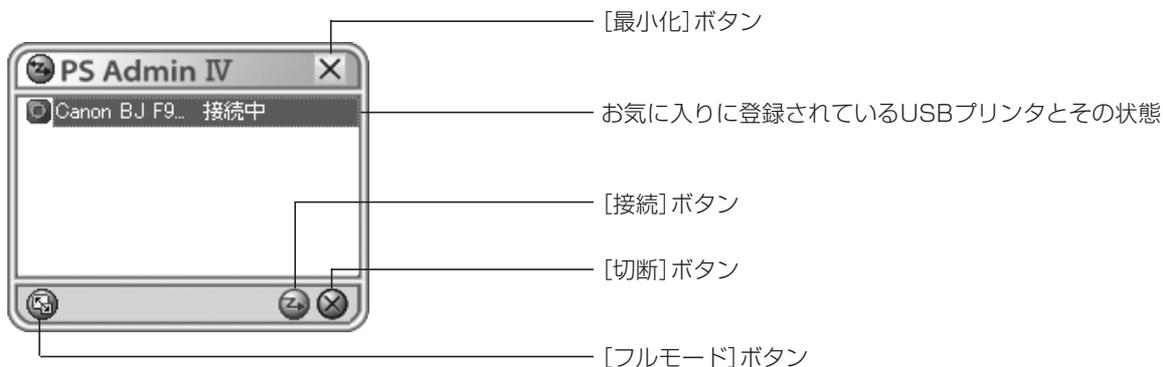


### ■タスクトレイで「コンパクトモード」に変更する

タスクトレイに表示されている corega PS Admin IV のアイコンを右クリックし、メニューから「コンパクトモード」を選択します。



### ■「コンパクトモード」の見方

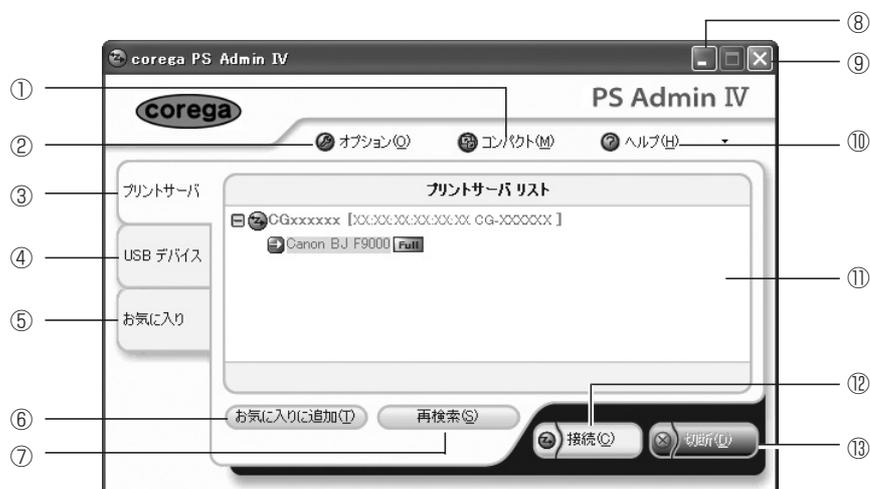


「フルモード」に戻る場合は、「コンパクトモード」の [フルモード] ボタンをクリックするか、タスクトレイに表示される corega PS Admin IV アイコンを右クリックして、「フルモード」を選択してください。

# corega PS Admin IVの各機能

corega PS Admin IV を起動すると、プリントサーバ画面が表示されます。

## ■プリントサーバ画面



項目名	説明
①コンパクト	「コンパクトモード」に切り替えます (P.23)。
②オプション	オプション設定画面を表示します (P.25)。
③プリントサーバ	この画面 (プリントサーバ画面) を表示します。
④USB デバイス	USB デバイス画面を表示します (P.27)。
⑤お気に入り	お気に入り画面を表示します (P.28)。
⑥お気に入りに追加	選択した USB プリンタをお気に入りに登録します。
⑦再検索	ネットワーク上に接続されている本商品を再検索します。
⑧最小化	corega PS Admin IV を常駐状態 (起動したままの状態でのみ隠す) にします。
⑨終了	corega PS Admin IV を終了します。
⑩ヘルプ	corega PS Admin IV のヘルプ、バージョン情報とコレガホームページを表示します。
⑪プリントサーバリスト	ネットワーク上の本商品が表示されます。
⑫接続	ご使用のパソコンと、本商品に接続されたUSBプリンタとを接続します。
⑬切断	ご使用のパソコンと、本商品に接続されたUSBプリンタとを切断します。

## ●オプション設定画面

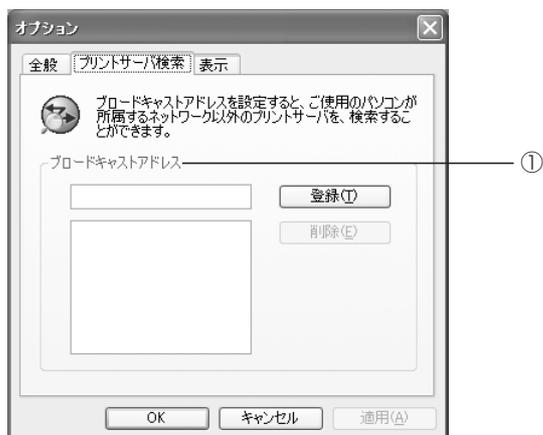
corega PS Admin IV の起動や表示などの設定ができます。

### 「全般」画面



項目名	説明
①スタートアップに登録する	corega PS Admin IV をスタートアップに登録します。工場出荷時の設定はオンになっています。
②最小化して起動する	corega PS Admin IV を最小化（アイコン化）した状態で起動します。最小化したアイコンはタスクバーに表示されます。工場出荷時の設定はオフになっています。
③常に最前面に表示する	corega PS Admin IV が常にほかのウィンドウより前面に表示されます。ただし、同様の設定のウィンドウと重なった場合はその背面に表示されます。工場出荷時の設定はオフになっています。
④切断時に確認メッセージを表示しない	USB プリンタを切断するときに確認画面を表示しません。工場出荷時の設定はオフになっています。
⑤更新タイミング	接続している USB プリンタのステータスの更新間隔を設定します。工場出荷時の設定は 10 秒になっています。

### 「プリントサーバ検索」画面



項目名	説明
①ブロードキャストアドレス	本商品の検索範囲について、特定のIPセグメントを検索範囲に指定することができます。IPセグメントの指定を行わない場合は、ローカルセグメントのみを検索します。工場出荷時は何も設定されていません。

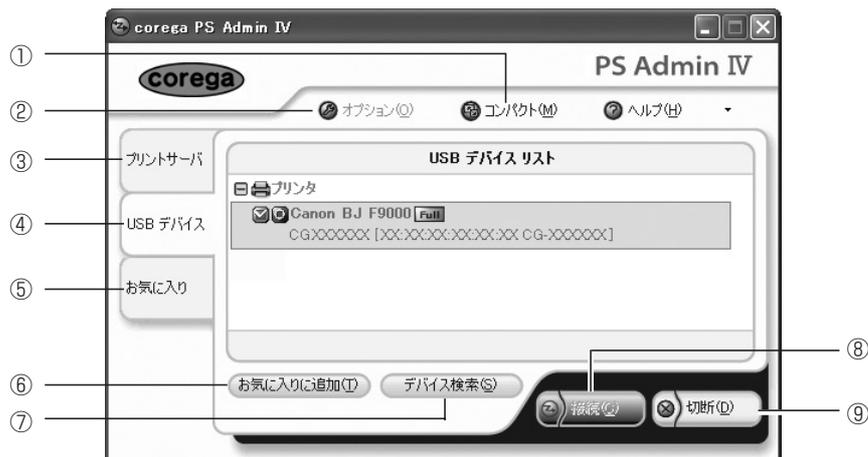
## 「表示」画面



項目名	説明
① IP アドレスを優先して表示する	本商品にIPアドレスが設定されている場合、プリントサーバリストにIPアドレスを優先して表示します。工場出荷時の設定はオフになっています。
② プリントサーバ情報をすべて表示する	プリントサーバリストに MAC アドレスや製品の型番などが表示されます。工場出荷時の設定はオンになっています。
③ USB 転送スピードを表示する	プリントサーバ画面に USB の転送速度を Hi (USB 2.0 の接続) / Full (USB 1.1 の接続) / Low (USB 1.0 の接続) で表示します。工場出荷時の設定はオンになっています。
④ 画面効果	corega PS Admin IV の画面を半透明にすることができます。 「ウィンドウを半透明にする」にチェックを付け、スライダーで不透明度を決めて、[OK] をクリックします。



## ■USBデバイス画面



項目名	説明
①コンパクト (Windows)	「コンパクトモード」に切り替えます (P.23)。
②オプション	オプション設定画面を表示します (P.25)。
③プリントサーバ	プリントサーバ画面を表示します (P.24)。
④ USB デバイス	この画面 (USB デバイス画面) を表示します。
⑤お気に入り	お気に入り画面を表示します (P.28)。
⑥お気に入りに追加	選択した USB プリンタをお気に入りに登録します。
⑦デバイス検索	本商品に接続された USB プリンタを再検索します。
⑧接続	ご使用のパソコンと、本商品に接続されたUSBプリンタとを接続します。
⑨切断	ご使用のパソコンと、本商品に接続されたUSBプリンタとを切断します。

## ■お気に入り画面

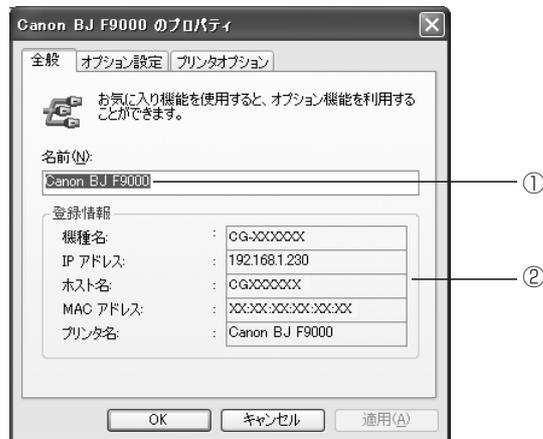


項目名	説明
①コンパクト	「コンパクトモード」に切り替えます (P.23)。
②オプション	オプション設定画面を表示します (P.25)。
③プリントサーバ	プリントサーバ画面を表示します (P.24)。
④USB デバイス	USB デバイス画面を表示します (P.27)。
⑤お気に入り	この画面 (お気に入り画面) を表示します。
⑥プロパティ	選択した USB プリンタのプロパティ画面を表示します (P.29)。
⑦削除	選択した USB プリンタをお気に入りから削除します。
⑧お気に入りリスト	お気に入りに登録した USB プリンタが表示されます。
⑨接続	ご使用のパソコンと、本商品に接続されたUSBプリンタとを接続します。
⑩切断	ご使用のパソコンと、本商品に接続されたUSBプリンタとを切断します。

## ●プリンタプロパティについて

お気に入りに登録したUSBプリンタの詳細な設定ができます。お気に入りリストから設定したいUSBプリンタを選択し、[プロパティ] をクリックしてください。

### 「全般」画面



項目名	説明
①名前	お気に入りリストに表示されるUSBプリンタの名前を、任意の名称に変更することができます。
②登録情報	選択した本商品の情報が表示されます。

## 「オプション設定」画面



項目名	説明
①接続時に指定アプリケーションを起動する	選択すると、USBプリンタに接続後、ここで指定したアプリケーションを自動的に起動させることができます。アプリケーションを選択する場合、[参照] をクリックして指定します。工場出荷時の設定はオフになっています。
②アプリケーション終了時に自動的に切断する	①で指定したアプリケーションの終了時に、USBプリンタを自動で切断します。①を選択しない場合は選択できません。工場出荷時の設定はオフになっています。
③PS Admin IV 起動時	corega PS Admin IV 起動時に、自動でUSBプリンタに接続するかどうかを設定します。「何もしない」、「自動的に接続する」、「接続できるまでリトライする」のどれかを選択します。工場出荷時の設定は「何もしない」になっています。
④接続中の異常切断時	USBプリンタに接続中、何らかの原因で切断されてしまった場合に、再接続するかどうかを設定します。「何もしない」、「再接続する」のどちらかを選択します。工場出荷時の設定は「何もしない」になっています。

## 「プリンタオプション」画面



項目名	説明
①自動プリンタ接続を有効にする	お気に入りに登録してあるUSBプリンタに印刷したときに、USBプリンタを自動で接続／切断することができます。工場出荷時の設定はオフになっています。詳細は「印刷時に自動でUSBプリンタに接続する」(P.20)をご覧ください。
②プリンタ	プリンタドライバの設定が複数ある場合は、自動接続するドライバを選択してください。



未接続のUSBプリンタは、プリンタオプションを変更できません。

# corega PS Admin IVでの右クリック操作

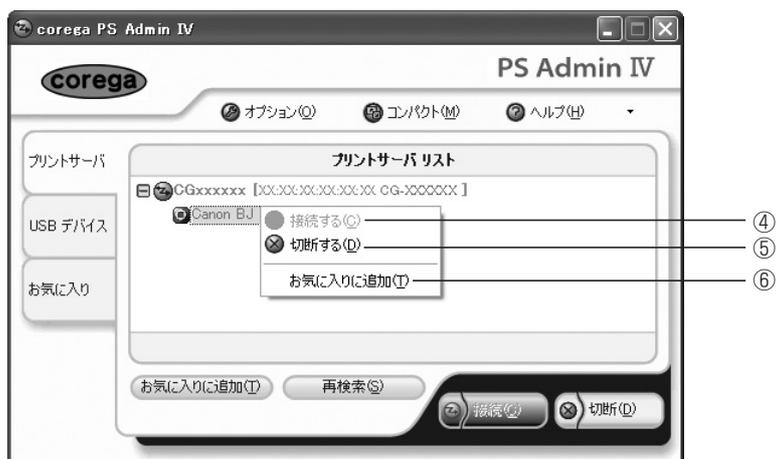
corega PS Admin IVで右クリックをするとメニューが表示され、項目を選択すると、次の画面のように操作することができます。

## ■プリントサーバ画面

### ●プリントサーバを右クリックした場合



### ●お気に入りに登録されていないUSB プリンタを右クリックした場合



### ●お気に入りに登録されている USB プリンタを右クリックした場合



項目名	説明
①すべて接続する	プリントサーバリストに表示されているすべてのプリンタを接続します。
②すべて切断する	プリントサーバリストに表示されているすべてのプリンタを切断します。
③ Web ページを表示する	本商品の設定画面を Web ブラウザに表示します (P.35)。
④接続する	選択した USB プリンタを接続します。
⑤切断する	選択した USB プリンタを切断します。
⑥お気に入り追加	選択した USB プリンタをお気に入りに追加します。
⑦プロパティ	選択した USB プリンタのプロパティ画面を表示します (P.29)。

## ■ USBデバイス画面

### ● 「プリンタ」を右クリックした場合



### ● USB プリンタを右クリックした場合



項目名	説明
①すべて接続する	USBデバイスリストに表示されているすべてのUSBプリンタを接続します。
②すべて切断する	USBデバイスリストに表示されているすべてのUSBプリンタを切断します。
③接続する	選択した USB プリンタを接続します。
④切断する	選択した USB プリンタを切断します。
⑤お気に入りに追加	選択した USB プリンタをお気に入りに登録します。

## ■お気に入り画面



項目名	説明
①接続する	選択した USB プリンタを接続します。
②切断する	選択した USB プリンタを切断します。
③ファイルに保存する	選択した USB プリンタの設定内容をファイル保存します。
④ファイルから追加する	設定ファイルを読み込んでお気に入りリストに追加します。
⑤削除	選択した USB プリンタをお気に入りリストから削除します。
⑥プロパティ	選択した USB プリンタのプリンタプロパティを表示します (P.29)。

# PART 4

## Web ブラウザで設定する

本商品は Web ブラウザを利用して、詳細な設定や動作状態の確認を行うことができます。



- Web ブラウザを利用する場合は、本商品に IP アドレスが設定されている必要があります。IP アドレスの設定方法については、「PART2 ユーティリティディスクを使う」の「corega PS Setup II を使用して初期設定を行う」(P.9) をご覧ください。
- Web ブラウザは Internet Explorer 5.5 以降のバージョンが必要です。また、ご利用になる Web ブラウザによって多少表示が異なる場合があります。

### 設定画面を表示する

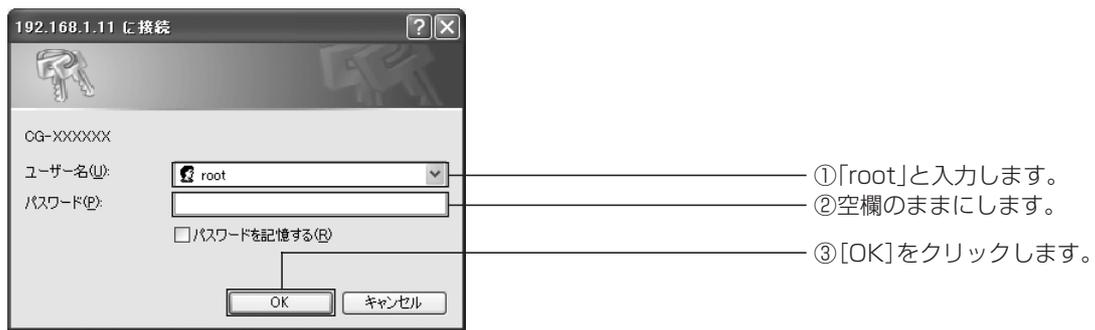
- 1 Web ブラウザを起動し、アドレスバーに本商品の IP アドレスを指定します。
- 2 本商品の設定画面が表示されます。設定を変更する場合は、画面左のタブをクリックします。



タブ名	詳細設定項目名	説明
ステータス表示	プリンタステータス	本商品に接続されているUSBプリンタの情報が表示されます。
	システムステータス	本商品のステータス情報が表示されます。
ネットワーク設定*	ネットワーク設定	本商品のネットワークに関する設定を変更できます。
	セキュリティ設定	本商品に IP フィルタによるセキュリティを設定します。
メンテナンス情報	システム情報	本商品のファームウェアバージョンなどの情報を表示します。
	管理者パスワード設定*	本商品のパスワードを設定します。
	リセット*	本商品を再起動したり、工場出荷時の状態に戻します。
	ログ情報	本商品にアクセスしたログ情報を表示します。

\*この項目を選択した場合、手順 3 のログイン画面が表示されます。

- 3 選択したタブ項目や詳細設定項目によっては、ログイン画面が表示されますので、ユーザー名に「root」と入力し、パスワードは空欄にしたまま [OK] をクリックします。



- 4 選択した詳細設定項目の画面が表示されます。



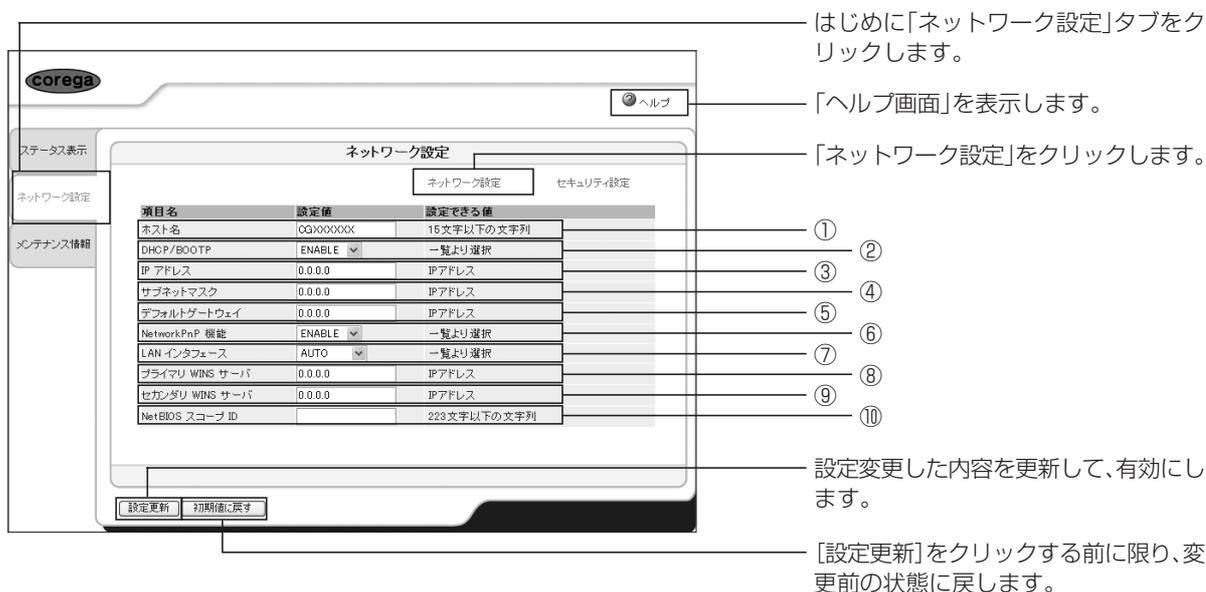
設定を変更する場合は各設定項目を変更し、[設定更新] をクリックします。[設定更新] をクリックすると次の画面が表示され、本商品が再起動し、設定情報が有効になります。タブをクリックすると、設定画面に戻ります。



# 設定項目一覧

Web ブラウザでは、次の項目が設定できます。

## ■ネットワーク設定



項目名	説明
①ホスト名	本商品のホスト名を設定します（15文字以内）。
②DHCP/BOOTP	DHCP/BOOTP プロトコルの有効（ENABLE）・無効（DISABLE）を選択します。有効（ENABLE）を選択すると、DHCPとBOOTPを自動認識し、先に応答のあったIPアドレスを本商品のアドレスとして取得します。
③IPアドレス	本商品のIPアドレスを設定します。
④サブネットマスク	本商品のサブネットマスクを設定します。IPアドレスに応じたサブネットマスクを設定します。
⑤デフォルトゲートウェイ	本商品のデフォルトゲートウェイを設定します。「0.0.0.0」は無効になります。
⑥ Network PnP 機能	Network PnP（UPnP：ユニバーサルプラグアンドプレイ）機能の使用の有無を指定します。
⑦ LAN インタフェース	ネットワークの種別を設定します。通常はAUTOで使用してください。本商品の電源投入時に本商品が接続されているHUBのLINKランプが点灯しない場合は、この設定を接続HUBのネットワーク種別に変更します。
⑧プライマリ WINS サーバ	WINSサーバ（プライマリ）のアドレスを設定します。WINSサーバはホスト名をIPアドレスに割り当てます。これにより、TCP/IP印刷の際にIPアドレスを使用せず、ホスト名で行うことができます。
⑨セカンダリ WINS サーバ	WINSサーバ（セカンダリ）のアドレスを設定します。WINSサーバはホスト名をIPアドレスに割り当てます。これにより、TCP/IP印刷の際にIPアドレスを使用せず、ホスト名で行うことができます。
⑩ NetBIOS スコープ ID	登録されたホスト名を認識するコンピュータのグループを定義します。

## ■セキュリティ設定

はじめに「ネットワーク設定」タブをクリックします。

「ヘルプ画面」を表示します。

「セキュリティ設定」をクリックします。

①

②

設定変更した内容を更新して、有効にします。

「設定更新」をクリックする前に限り、変更前の状態に戻します。

項目名	説明
① IP フィルタ動作モード	IP フィルタの動作を設定します。設定には「DENY」と「ALLOW」があり、「ALLOW」にすると②「フィルタ」で設定した IP アドレスからの範囲のデータを受け取ります。「DENY」にすると②「フィルタ」で設定した IP アドレス範囲からのデータを受け取りません。
② フィルタ (# 0 ~ # 3)	IP フィルタの範囲を設定します。フィルタしたい IP アドレスの範囲を 4 つまで設定できます。設定が不要な場合はアドレス範囲を「0.0.0.0」から「0.0.0.0」に設定してください。

## ■管理者パスワード設定

はじめに「メンテナンス情報」タブをクリックします。

「ヘルプ画面」を表示します。

「管理者パスワード設定」をクリックします。

① 本商品に設定するパスワードを入力します。

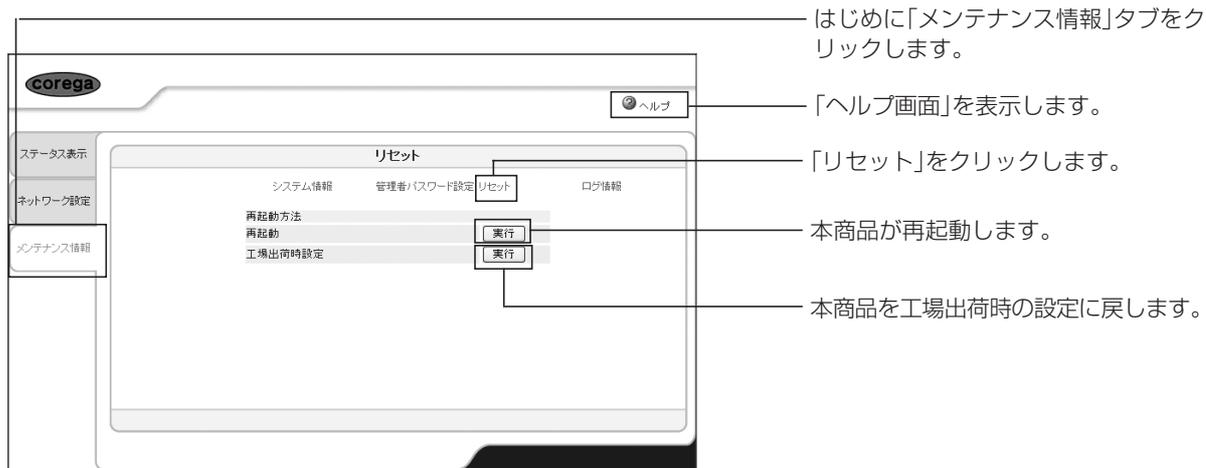
② 確認のため①で入力したパスワードをもう一度入力します。

設定内容を更新して、有効にします。

「設定更新」をクリックする前に限り、変更前の状態に戻します。

設定を変更した場合は「設定更新」をクリックします。クリックすると本商品が再起動し、設定情報が有効になります。

## ■リセット



「再起動」または「工場出荷時設定」を実行した後、再びWebブラウザ設定画面を表示させた場合、再度「ログイン画面」が表示されます。

# 拡張機能

本商品の拡張機能について説明します。

## ■IPフィルタ機能

IPフィルタ機能は、IPアドレスの範囲を指定して、本商品へのアクセスを制限する機能です。この機能を使用することで、ネットワーク管理者は特定ユーザ（パソコン）からUSBプリンタへのアクセスの拒否や、許可をすることができます。IPフィルタ機能を設定する場合は、「ネットワーク設定」タブをクリックし、画面の「セキュリティ設定」をクリックしてください。詳細は「セキュリティ設定」（P.38）をご覧ください。



例では、IPアドレス範囲に「192.168.1.5～192.168.1.20」を設定した場合の動作結果です。

### ●「ALLOW」（許可）モード



### ●「DENY」（拒否）モード



図のように、「ALLOW」（許可）モードと「DENY」（拒否）モードでは、3台のパソコン（192.168.1.1、192.168.1.10、192.168.1.30）からプリンタにアクセスした結果が異なります。

## ■Network Plug & Play(Windows XPのみ)

Windows XP をお使いの場合、UPnP によって自動的に本商品のネットワーク接続を検知し、「マイ ネットワーク」内に本商品をアイコン表示することができます。表示された本商品のアイコンをダブルクリックすることで、本商品のWebページが表示され、設定の変更やステータス情報の確認が行えます。この機能を使用するにはパソコンに次の設定を行います。

- 1 「スタート」 - 「マイコンピュータ」をクリックします。
- 2 画面左側の「マイネットワーク」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- 3 ネットワーク接続の「詳細設定」メニューから、「オプションネットワークコンポーネント」を選択し、オプションネットワークコンポーネントウィザードを起動します。
- 4 「ネットワークサービス」を選択し、「詳細」をクリックします。
- 5 「UPnPユーザーインターフェイス」(Windows XP SP1の場合は「ユニバーサルプラグアンドプレイ」)にチェックを付け、[OK]をクリックします。
- 6 [次へ]をクリックし、作業を終了します。
- 7 「マイネットワーク」に本商品のアイコンが表示されているか確認してください。



# PART 5

## Q&A

本商品を使っていて「困ったな」、「うまく動かない…」と思ったときや疑問があったときは、このPARTで解決方法を探してください。

### 解決のステップ

---

#### ①取扱説明書を再確認する／管理者に確認する

↓（それでも解決できない場合は…）

#### ②このPARTのQ&Aを確認する

〈トラブルは？〉

- ・ corega PS Setup II で検索しても本商品が一覧に表示されない
- ・ IP アドレスの設定をすると通信エラーになる
- ・ 本商品や USB プリンタに接続できない
- ・ Web ブラウザで本商品の設定画面が表示できない
- ・ 工場出荷時の状態に戻したい
- ・ corega PS Admin IV をアンインストール（削除）したい
- ・ 複数のパソコンで 1 台の USB プリンタを共有したい

↓（それでも解決できない場合は…）

#### ③コレガのホームページの情報を活用する

↓（それでも解決できない場合は…）

#### ④それでも解決しなければ、サポート窓口にお問い合わせしてみる

連絡先は「セットアップガイド」の「製品に関するご質問は…」をご覧ください。

### 取扱説明書を再確認する／管理者に確認する

---

本書以外にもプリンタやパソコン、通信機器の取扱説明書をお手元にご用意ください。ネットワークにつながらない原因は複雑なため、本商品の設定が正しくても、ほかの設定が間違っていたり、通信相手の機器の問題で正しく動作しないこともあります。



企業などで既存のネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者にご相談のうえ、必要な情報を準備してください。

### ■corega PS Setup IIで検索しても本商品が一覧に表示されない

- 1** 起動している本商品と接続している機器（ルータやスイッチングハブなど）のLINK LEDが点灯していますか？
  - 点灯していない場合は、ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
  - 接続機器（ルータやスイッチングハブなど）のポートが故障していないか確認してください。
  - ネットワークケーブルが断線していないか確認してください。
- 2** 「corega PS Setup II」が起動しているパソコン上でファイアウォールなどのセキュリティソフトが動作していませんか？
  - パソコンと本商品との通信が除外されている可能性があります。セキュリティソフトのファイアウォール機能を無効にしてください。
- 3** DHCPなどの自動的にIPアドレスを割り当てる機能を持ったルータまたはサーバ機器が、設定ユーティリティを起動しているパソコンと通信できないIPアドレスを本商品に割り当てていませんか？
  - 一時的に、ルータやサーバが存在しない環境（パソコン1台、HUB1台、USBプリンタ1台、本商品1台のローカル環境）を作成して、本商品のIPアドレス設定を行ってください。

**1**～**3**でも解決しなかった場合は、P.46をご覧ください、一度本商品を工場出荷時の設定に戻し、再度ご利用のネットワークに合わせて設定を行ってください。

### ■IPアドレスの設定をすると通信エラーになる

- 1** 本商品のLINK LEDが点灯、STATUS LEDが点滅していますか？
  - 本商品の電源がONになっているか確認してください。
  - ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
  - 接続機器（ルータやスイッチングハブなど）のポートが故障していないか確認してください。
- 2** 本商品と設定を行っているパソコンが同一ネットワークセグメント内にありますか？
  - 本商品と設定を行っているパソコンが、同じネットワークのセグメント内にあることを確認してください。

**3** 設定ユーティリティを起動しているパソコン側のIPアドレスが確定していますか？

- ご使用のパソコンとネットワークに存在するほかのパソコンが通信できているか確認するために、コマンドプロンプトでping コマンドを実行してください。

**●コマンドプロンプトでping を実行する場合**

- 1 「スタート」－「すべてのプログラム」(Windows 2000では「プログラム」)－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」をクリックします。
- 2 「Ping XXX.XXX.XXX.XXX」と入力し、リターンキーを押します。



XXX.XXX.XXX.XXX は本商品の IP アドレスです。

- 3 通信が正常に行われている場合は、次の画面のようになります。

```
Pinging 192.168.1.240 with 32 bytes of data:
Reply from 192.168.1.240: bytes=32 time<1ms TTL=255

Ping statistics for 192.168.1.240:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 0ms, Average = 0ms
```



応答がない場合は、次の画面のようになります。

```
Pinging 192.168.1.240 with 32 bytes of data:
Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.

Ping statistics for 192.168.1.240:
    Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),
```

**4** 本商品を取り外し、ほかのネットワークで本商品を利用したことがありますか？

- 本商品を取り外し、ほかのネットワークで使用すると本商品のネットワーク設定が正しく行われない場合があります。「工場出荷時の状態に戻したい」(P.46)をご覧ください、本商品を工場出荷時の状態に戻してください。

**1 ~ 4** でも解決しなかった場合は、次のことをお試しください。

設定を行うパソコンとは通信できないIPアドレスを本商品に割り当てている可能性がありますので、ルータやサーバが存在しない環境 (パソコン 1 台、HUB 1 台、USB プリンタ 1 台、本商品 1 台のローカル環境) を作成して、本商品の IP アドレス設定を行ってください。

## ■本商品やUSBプリンタに接続できない

corega PS Admin IV を起動してもプリントサーバリストに本商品が表示されない場合や、USB プリンタに接続しても➡のまままで正常に接続できない場合は、お使いのセキュリティ対策ソフトウェアのファイアウォール機能（「パーソナルファイアウォール」や「不正侵入」などの機能）を、次のどちらかに設定する必要があります。

- ・「無効」または「開放」に設定する
- ・以下の通信をブロックしないように設定する

- ①本商品に設定したIPアドレス※<sup>1</sup>との通信
- ②corega PS Admin IV（Connect.exe）※<sup>2</sup>が行う通信
- ③TCP/UDP 19540番ポートを使用した通信

※1 本商品に設定したIPアドレスは、次の手順で確認できます。

- 1 corega PS Admin IV を起動し、「オプション」をクリックします。
- 2 「表示」タブをクリックし、「IPアドレスを優先して表示する」にチェックを付け、[OK] をクリックします。
- 3 corega PS Admin IV の画面に戻ります。「プリントサーバリスト」の本商品の右側に表示された数字がIPアドレスです。

※2 初期設定でインストールした場合は、以下にあります。

C:\Program Files\corega\PS Admin IV\Connect.exe

## ■Webブラウザで本商品の設定画面が表示できない

Webブラウザでプロキシサーバを使う設定になっていると、本商品の設定画面が表示できません。Webブラウザを起動し、次の手順でプロキシサーバを使用しない設定にしてください。

- 1 メニューから「ツール」－「インターネットオプション」をクリックします。
- 2 「インターネットオプション」画面で「接続」タブをクリックします。
- 3 [LANの設定] をクリックします。
- 4 「ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定」画面で「設定を自動的に検出する」「自動構成スクリプトを使用する」「LANにプロキシサーバを使用する」のチェックを外します。



- 5 「インターネットオプション」画面で [OK] をクリックし、画面を閉じます。

## ■工場出荷時の状態に戻したい

### ● INIT スイッチで工場出荷時の設定に戻す場合

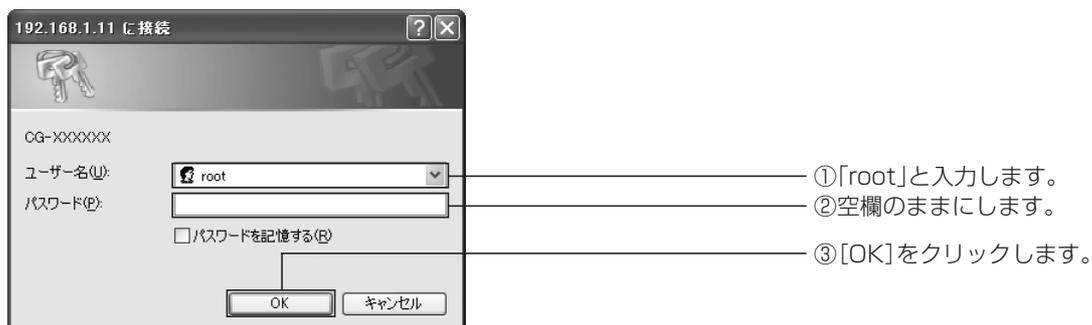
- 1 本商品とUSBプリンタの電源をオフにします。本商品の電源をオフにするには、ACアダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 2 本商品のINITスイッチを押したまま、ACアダプタを電源コンセントに差し込み、本商品の電源を入れます。
- 3 STATUS LED（橙）が点灯したら、INITスイッチから指を離します。

### ● Web ブラウザを使って工場出荷時の設定に戻す場合

- 1 Webブラウザを起動し、アドレスバーに本商品のIPアドレスを入力して「移動」をクリックします。
- 2 本商品の設定画面が表示されます。画面左の「メンテナンス情報」タブをクリックして、「リセット」をクリックします。



- 3 ログイン画面が表示されますので、ユーザー名に「root」と入力し、パスワードは空欄にしたまま [OK] をクリックします。



- 4 「工場出荷時設定」の右にある「実行」をクリックします。



「再起動」の右にある「実行」をクリックすると、本商品が再起動します。

- 5 ダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。



以上で本商品が工場出荷時の状態に戻りました。

## ■corega PS Admin IVをアンインストール(削除)したい

「corega PS Admin IV」を削除する場合は、Windowsの「プログラムの追加と削除」を使って削除してください。

### ●Windows XPの場合

- 1 「スタート」 - 「コントロールパネル」をクリックします。
- 2 「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。
- 3 「corega PS Admin IV」を選択し、「削除」をクリックします。
- 4 「corega PS Admin IVのアンインストールを開始します。よろしいですか?」と表示されたら、「はい」をクリックします。
- 5 アンインストールが終了すると、「corega PS Admin IVのアンインストール完了」と表示されますので、「完了」をクリックしてください。

## ● Windows 2000 の場合

- 1 「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」 を選択します。
- 2 「アプリケーションの追加と削除」 をダブルクリックします。
- 3 「corega PS Admin IV」 を選択し、[削除] をクリックします。
- 4 「corega PS Admin IVのアンインストールを開始します。よろしいですか？」 と表示されたら、[はい] をクリックします。
- 5 アンインストールが終了すると、「corega PS Admin IVのアンインストール完了」と表示されますので、[完了] をクリックしてください。

## ■ 複数のパソコンで1台のUSBプリンタを共有したい

複数のパソコンで1台のUSBプリンタを共有する場合、すべてのパソコンで以下の設定を行ってください。

- 1 パソコンに共有するUSBプリンタのプリンタドライバをインストールします。プリンタドライバのインストール方法については、ご使用のUSBプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- 2 パソコンに「corega PS Admin IV」をインストールします。「corega PS Admin IV」のインストール方法は、「corega PS Admin IVをインストールする」(P.14)をご覧ください。
- 3 「お気に入りに登録する」(P.19)をご覧くださいになり、共有するUSBプリンタを「corega PS Admin IV」のお気に入りに登録します。
- 4 お気に入りに登録したUSBプリンタが印刷時に自動接続するための設定をします。「印刷時に自動でUSBプリンタに接続する」(P.20)をご覧ください。

# 付 録

はじめて本商品を設定する場合、パソコンのIPアドレスを固定する必要があります。ここではパソコンのIPアドレスの設定方法をご紹介します。



本商品の設定終了後は、お使いのネットワークに合わせてパソコンの設定を元に戻す必要があります。また、設定前のパソコンの設定は再設定時に必要となりますので、控えを必ずお取りください。

## パソコンのIPアドレスを設定する

### ■Windows XPをお使いの場合

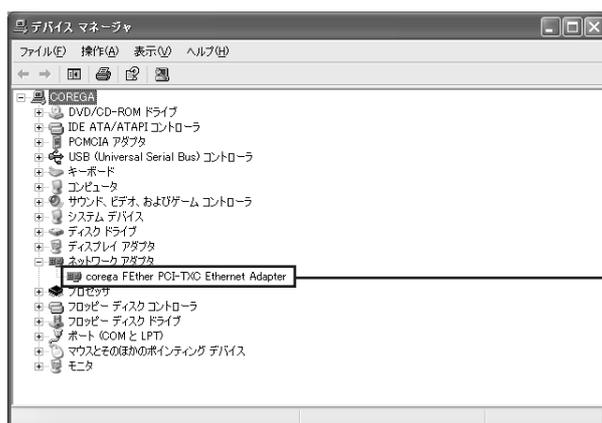


この作業は「コンピュータの管理者」または同等の権限をもつユーザ名でログオンして行ってください。ユーザ権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

#### ●ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、「デバイスマネージャ」で確認します。

- 1 「スタート」 - 「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- 2 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ」画面の「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。
- 4 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確認します。



ネットワークアダプタ  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。



「X」や「！」マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。ネットワークアダプタの取扱説明書をご覧ください、正常な状態にしてください。

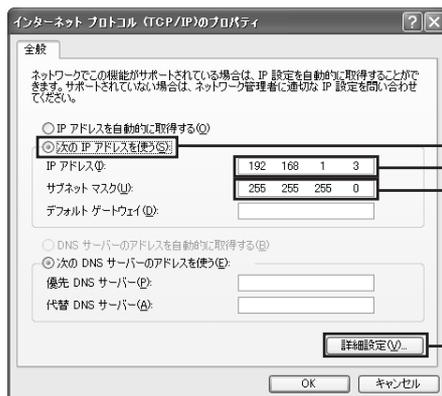
## ● TCP/IP を設定する

- 1 「スタート」 - 「コントロールパネル」 をクリックします。
- 2 「コントロールパネル」 の「ネットワークとインターネット接続」 をクリックします。「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」 をクリックしてください。
- 3 「ネットワーク接続」 をクリックします。
- 4 「ローカルエリア接続」 を右クリックし、メニューから「プロパティ」 を選択します。
- 5 「全般」 タブの「インターネットプロトコル (TCP/IP)」 にチェックが付いているか確認します。



- ネットワークアダプタ  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。
- チェックが付いていることを確認してください。

- 6 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」 を選択し、[プロパティ] をクリックします。
- 7 「全般」 タブの「次の IP アドレスを使う」 を選択し、「IP アドレス」 に「192.168.1.3」、「サブネットマスク」 に「255.255.255.0」と入力して [詳細設定] をクリックします。

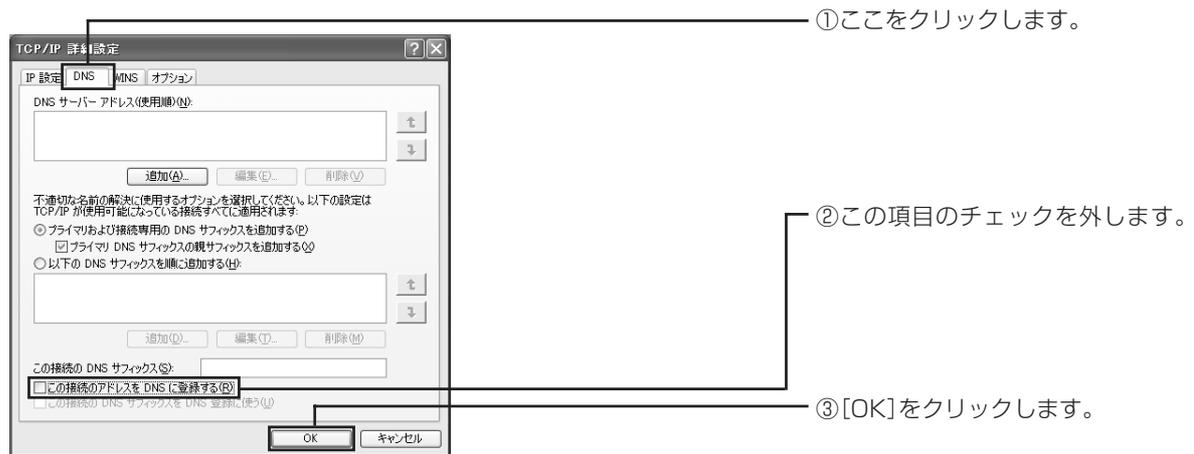


- ①「次の IP アドレスを使う」を選択します。
- ②「192.168.1.3」と入力します。
- ③「255.255.255.0」と入力します。
- ④ [詳細設定] をクリックします。



ここで設定している IP アドレスの「192.168.1.3」は一例です。

- 8 「TCP/IP 詳細設定」画面の「DNS」タブをクリックし、「この接続のアドレスを DNS に登録する」のチェックを外し、[OK] をクリックします。



- 9 「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」画面の [OK] をクリックします。

- 10 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の [閉じる] をクリックします。

- 11 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。



メッセージが表示されなかった場合も手動で再起動してください。

以上でパソコンの IP アドレスの設定は終了です。

## ■Windows 2000をお使いの場合

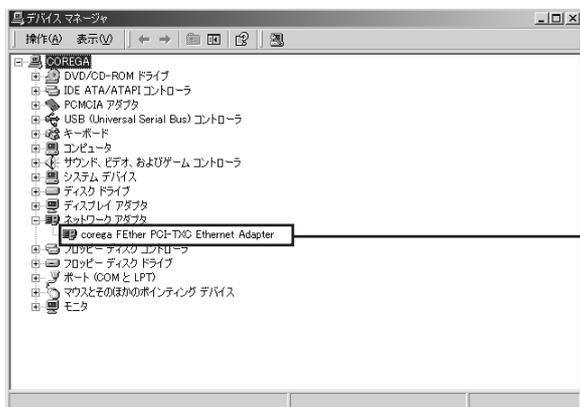


この作業は、「Administrator」または同等の権限を持つユーザ名でログインして行ってください。  
ユーザ権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

### ●ネットワークアダプタの状態を確認する

パソコンに取り付けられたネットワークアダプタが正常に動作しているか、「デバイスマネージャ」で確認します。

- 1 デスクトップにある「マイコンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- 2 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックします。
- 3 「デバイスマネージャ」画面の「ネットワークアダプタ」をダブルクリックします。
- 4 ネットワークアダプタの名称が表示されていることを確認します。



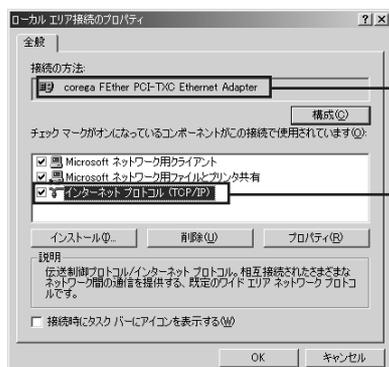
ネットワークアダプタ  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。



「×」や「！」マークが表示されている場合、ネットワークアダプタは正常に動作していません。  
ネットワークアダプタの取扱説明書をお読みにになり、正常な状態にしてください。

## ● TCP/IP を設定する

- 1 「スタート」 - 「設定」 - 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。
- 2 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- 3 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が有効になっていることを確認します。



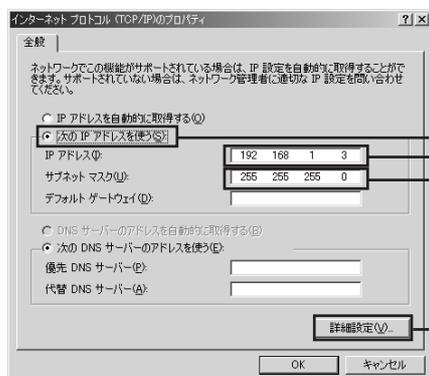
ネットワークアダプタ  
※実際に表示される名称は、ご使用になっているネットワークアダプタのメーカー、機種によって異なります。

チェックが付いていることを確認してください。



「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が一覧にない場合は、「TCP/IP をインストールする」(P.50) をご覧ください。

- 4 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、[プロパティ] をクリックします。
- 5 「全般」タブの「次の IP アドレスを使う」を選択し、「IP アドレス」に「192.168.1.3」、「サブネットマスク」に「255.255.255.0」と入力して [詳細設定] をクリックします。



①「次のIPアドレスを使う」を選択します。

②「192.168.1.3」と入力します。

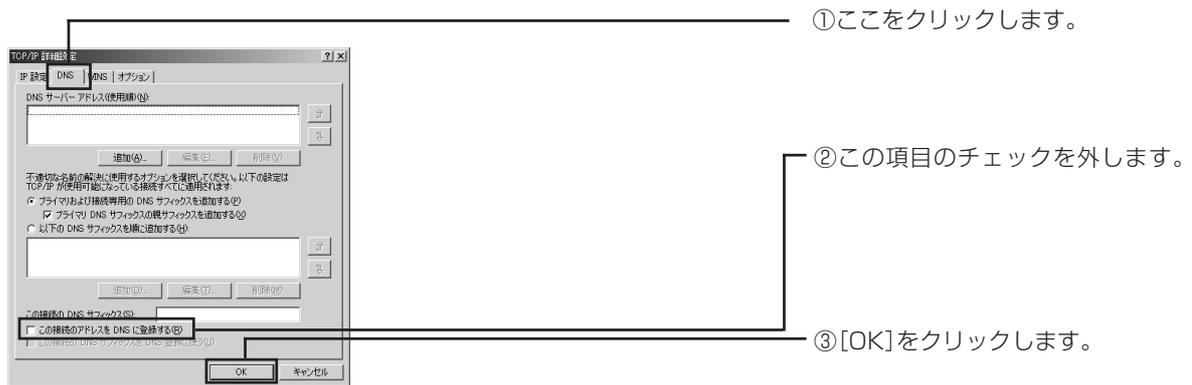
③「255.255.255.0」と入力します。

④ [詳細設定] をクリックします。



ここで設定している IP アドレスの「192.168.1.3」は一例です。

- 6 「TCP/IP 詳細設定」画面の「DNS」タブを選択し、「この接続のアドレスを DNS に登録する」のチェックを外し、[OK] をクリックします。



- 7 「TCP/IP 詳細設定」画面の [OK] をクリックします。
- 8 「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」画面の [OK] をクリックします。
- 9 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面の [OK] をクリックします。
- 10 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。



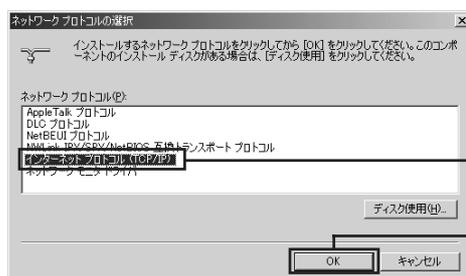
メッセージが表示されなかった場合も手動で再起動してください。

以上でパソコンの IP アドレスの設定は終了です。

## ● TCP/IP をインストールする

TCP/IP がインストールされていない場合は、次の手順でインストールしてください。

- 1 「スタート」 - 「設定」 - 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックします。
- 2 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。
- 3 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で [インストール] をクリックします。
- 4 「ネットワークコンポーネントの種類を選択」画面が表示されたら「プロトコル」を選択し、[追加] をクリックします。
- 5 「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示されたら「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、[OK] をクリックします。



①「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択します。

②[OK]をクリックします。

- 6 「ローカルエリア接続のプロパティ」画面で「インターネットプロトコル (TCP/IP)」が有効になっていることを確認し、[OK] をクリックして画面を閉じます。
- 7 再起動を促すメッセージが表示された場合は再起動します。



メッセージが表示されなかった場合も手動で再起動してください。

インストールが完了したら、「TCP/IP を設定する」(P.53) の設定を行ってください。

# 製品仕様

■製品名	CG-FPSU2BD
■LAN仕様	
サポート規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)／IEEE802.3(10BASE-T)
インタフェース	
コネクタ	RJ-45×1
規格	100BASE-TX／10BASE-T、Full Duplex／Half Duplex オートネゴシエーション
MDI／MDI-X切換	非対応
伝送速度	100Mbps／10Mbps
MACアドレス使用数	1
■プリンタ部仕様	
インタフェース	
コネクタ	シリーズAポート×1
規格	USB 2.0/1.1 準拠
■電源部	
本体	
最大消費電力	6.5W
ACアダプタ	
定格入力電圧	AC100V(50/60Hz)
定格入力電流	1A
■環境条件	
動作時温度／湿度	0～40℃／90%以下(結露なきこと)
保管時温度／湿度	-20～60℃／95%以下(結露なきこと)
■取得承認	VCCI クラスB
■対応PC	DOS/V
■対応OS	Windows XP／2000
■対応プロトコル	TCP/IP
■外形寸法(本体のみ)	100(W)×80(D)×28(H)mm(突起部含まず)
■質量(本体のみ)	100g

# 保証と修理について

## ■保証について

製品保証書に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するというものではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本商品の保証期間については、製品保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

## ■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧ください、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシートなど可）を添付し、製品（添付品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- ・修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

弊社のセキュリティポリシーについては、「コレガホームページ」をご覧ください。

コレガホームページ：<http://corega.jp/>

## ■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。コレガホームページに、有償修理価格が記載されておりますのでご覧ください。

<http://corega.jp/repair/>

# コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどをお知らせしています。本商品を最適にご利用いただくために定期的にご覧いただくことをお勧めいたします。

<http://corega.jp/>

## 製品に関するご質問は…

製品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話のいずれかでお問い合わせください。

### ■お問い合わせ先

#### 〈コレガサポートセンタ〉

Mail サポート：下記 URL からユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。

<http://corega.jp/faq>

FAX：045-476-6294

TEL：045-476-6268

#### 〈受付時間〉

10:00～12:00、13:00～18:00 月～金（祝・祭日を除く）

※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版の OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合わせはお受けできませんのでご了承ください。

※サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。

This product is supported by Japanese only.

※電話が混み合っている場合は、Mail サポートおよび FAX サポートをご利用ください。

### ■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ・製品名
- ・シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- ・お名前、フリガナ
- ・連絡先電話番号、FAX 番号
- ・購入店
- ・購入日付
- ・お使いのパソコンの機種
- ・OS
- ・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）
- ・接続構成

## おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、すべての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright ©2005 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2005年 8月 初版  
2007年 1月 第三版